

ふだんのくらしをしあわせに

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

# しばた社協だより

♪ 10月1日から始まります



今年もご協力よろしくお願ひします♪

新発田市で集まった募金は、新発田市の困ったことのために使われます。子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、災害支援や地域の見守り活動など、支援する人をサポートする資金として使われています。「支えられたり、支えたり」。赤い羽根は、「じぶんの町をよくするしくみ」なのです。

意志あるお金、募金のチカラ。

## 赤い羽根共同募金



令和5年  
9月15日

9月号  
No. 417

# あなたの **募金** が



## 誰かの「ありがとう」につながっています!!



子育て支援



ふくし教育



高齢者支援



ボランティア活動  
(災害)

令和5年度 目標額  
**14,264,000円**

※新発田市の福祉のために 8,500,000円  
※新潟県の福祉のために 5,764,000円

【募金活動期間】

令和5年 10月1日から12月31日

今年も赤い羽根共同募金上記期間で実施されます。  
皆さまからご理解・ご協力をいただきながら、  
共に新発田市を良くするまちづくり活動を進めていきます!

### 共同募金のしくみ



お住まいの町の共同募金の詳しい使い道は「赤い羽根データベースはねっと」へ



# 赤い羽根共同募金助成金 交付式を行いました

令和5年6月30日、新発田市ボランティアセンターにおいて、市内の29団体に新発田市共同募金委員会二階堂会長より助成金目録を贈呈しました。

令和5年度に助成を受けた団体名は社会福祉協議会ホームページにも掲載されています。



皆さまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、新発田市や新潟県内の福祉活動の推進に役立てられています。

## 地域活動支援センター等助成

特定非営利活動法人作業所あゆみ／特定非営利活動法人しば草会／特定非営利活動法人新発田市手をつなぐ育成会 かどるあっぷ／特定非営利活動法人自立生活センター新発田／特定非営利活動法人はとの会／特定非営利活動法人フリースペースみのり／(その他市内地域活動支援センター5か所)

## 地域福祉推進事業・小地域福祉活動事業

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

## 福祉団体等活動助成事業

新発田市老人クラブ連合会／新発田市自治会連合会／新発田市民生委員児童委員連合会／新発田市身体障害者団体連合会／新発田市ボランティア連絡協議会／地区民生委員児童委員協議会(10地区)

## 地域支え合い活動支援事業

五十公野小路区／南中曽根町内会／ボランティア シャベる／まつおかまつり会／川東地区自治連合会 いきいき大作戦／手話サークル 木の芽の会／NPO五十公野山もりづくりボランティアの会

しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。

# 不要な羽毛製品が募金になります。

回収された羽毛製品が募金になり、じぶんのまちに使われます。

三重県明和町にある企業「エコランド(有)」が、使わなくなった羽毛製品を回収し、町内の障がい者就労支援施設に解体を委託し、大手羽毛メーカーが洗浄して高品質な羽毛に仕上げます。羽毛製品をリサイクルすることで、「羽毛の安定供給」や「環境の保全」「障がい者就労支援」などに貢献するとともに、募金がじぶんのまちに使われます。

手洗い30℃以下	漂白剤不可	乾燥機不可
ドライクリーニング	アイロン不可	平置き
表地	ナイロン	100%
裏地	ナイロン	100%
中わた	ダウン	90%
	フェザー	10%

ダウン率  
50%以上

令和4年実績額  
**17,402円**

羽毛布団 **41枚**

ダウンジャケット **31枚**

- 穴があいている
- 汚れている
- ✗ ダウン率 50%未満
- ✗ 濡れている
- ✗ 綿・ポリエステルフェザー布団 枕・クッションは回収できません

新発田市ボランティアセンターでは  
羽毛製品を年中受付しています!

【問い合わせ先】  
地域福祉課 23-1000

# 災害ボランティアセンター模擬訓練

～ 災害ボランティア講座 (初・中級編) ～

災害にも強い地域づくりを一緒に考えてみませんか？

災害から身を守り、被害を最小限に食い止めるには「日頃からの顔の見える関係づくり」が大切です。災害が発生した際の活動拠点として、被災地で被災者とボランティアをつなぐ災害ボランティアセンターの基礎的な役割であるニーズのとりまとめや効果的な運用及び活動内容を理解しながら、模擬訓練を通じて実践的な動き方について学びます。

開催内容

11月18日(土)

午前10時～午後4時

■場 所: 新発田市  
ボランティアセンター

■申込締切: 11月14日(火)

■参加費: 500円  
(非常食体験代)

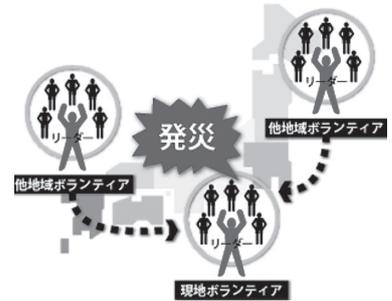
■定 員: 40名(先着順)



講師  
NPO法人にいがた災害  
ボランティアネットワーク  
理事長  
李 仁鉄 氏

## 【プログラム】

時 間	内 容
10時～正午	初級・講座
正午～午後1時	非常食体験
午後1時～4時	中級・センター模擬訓練



申込み先: 新発田市社会福祉協議会 TEL 23-1000

## 手話奉仕員養成講座 (入門編)

手話に興味のある方、本格的に手話を学んでみたい方を対象に手話奉仕員養成講座(入門編)を開講します。

### ◆日 程

令和5年10月18日(水)から12月20日(水)までの18日間。\*詳細な日時についてはホームページに掲載しますので、ご確認ください。

### ◆受講料

無料(テキストがない方は、テキスト代として3,300円)

### ◆修了証書授与の条件

講義・実技それぞれに8割以上の出席

### ◆申込締切

令和5年10月13日(金)まで

### ◆申込み先

新発田市社会福祉協議会  
TEL 23-1000



24時間テレビ46

「愛は地球を救う」

～明日のために、今日つながろう。～

新発田集計報告

募金総額 **224,274円**

イオン新発田店にて、  
8月27日に募金活動を実施しました。



♡♡ ご協力ありがとうございました ♡♡

問い合わせ先  社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 (ボランティアセンター内)  
TEL: 23-1000 FAX: 26-3300 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <https://www.shibata-shakyo.or.jp>  
社協だより(PC版) がご覧になれます

